

住宅履歴システム・住宅履歴情報サービス機関のプロパティオン(株)

平成22年6月、国土交通省「既存住宅流通活性化等事業」の

住宅履歴情報登録機関として、特定を受けました。

一般社団法人住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会(情報サービス機関コード:0012)

プロパティオン
PropertyON

大切な家の履歴情報を私たちが守ります。

ほっ!
履歴のある家

ほっ!
履歴のある家

ほっ!
履歴のある家



いえがるて
住宅履歴情報
正会員

大切な家の履歴情報を 私たちが守ります。

プロパティオンは、最適な住まい作りの実現のために、すてきナイスグループが保有する住宅資材流通、木材市場経営、プレカット、工法、一戸建、マンション開発・販売・管理に精通した知識・経験を融合し、工務店様とマンションデベロッパー様、マンション管理組合様、そして、居住者の皆様に、より以上の付加価値をご提供するクラウド型システムとして、幅広く充実したサービスを展開してまいります。



長期優良住宅履歴管理システム



- 住宅建設に使用した平面図や立面図、建築確認申請書、地盤調査報告書などの書類を保管します。必要なときにいつでも確認する事ができ、補修、増改築にも役立ちます。
- 着工から工程写真を掲載するため、完成してからは見る事ができない基礎工事や構造躯体をご覧頂くことが可能で、建築アルバムとしても利用できます。
- 品番や対応年数を入力することで、メンテナンス時期をメールで通知します。家電製品の登録も可能で、取扱説明書の保管もできます。

顧客管理システム



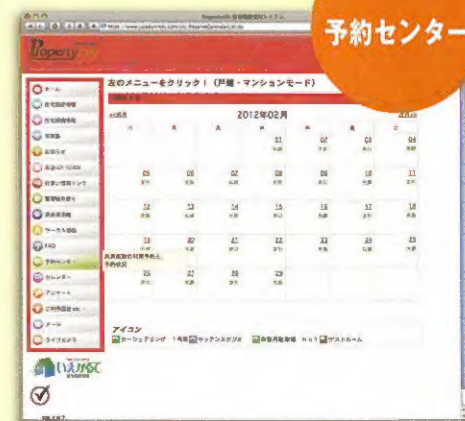
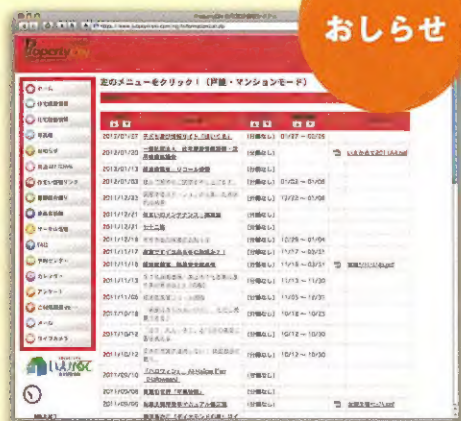
- 見込客の追客や既存客のアフター対応など、一元管理が可能です。
- WEBで、どのPCからでもアクセス可能ですから、会社、現場、休日の自宅など時間と場所を選びません。
- 個人情報など、すべてのデータをPC側に持たないで、セキュリティ面も安心です。BCP対策として有効です。
- お施主様はログインできません。
- 会員特典
無料でご利用頂けます！

■同報メール ■DMラベル ■エクセル出力等の業務支援メニューも充実

プロパティオンの住宅履歴システム 履歴を引き継ぎ、資産価値を高めましょう！



■維持管理対策＝リマインド機能
部材の交換・各種点検時期を、
メールで事前にお知らせします。
(工務店、お施主様など複数箇所)
1ヶ月後～100年後まで、月単位
で自由に設定が可能です。
(パターン選択も可能です)



<http://www.propertyon.jp/>

力をあわせて、しっかり維持管理をしていくネットワークシステム連携図 プロパティオン「いえかるて」

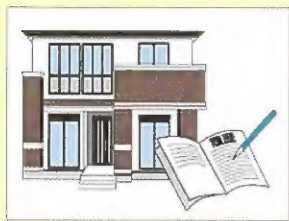


保存する書類

地盤調査報告書 <input type="checkbox"/> 地盤調査報告書 <input type="checkbox"/> レイリー波調査報告書	その他関係図書等 <input type="checkbox"/> 関係図書等	仕様関係図書 <input type="checkbox"/> 屋根関係図書 <input type="checkbox"/> 外壁関係図書 <input type="checkbox"/> 開口部関係図書 <input type="checkbox"/> 断熱関係図書 <input type="checkbox"/> 仕上げ表（下地含む）	工事記録 <input type="checkbox"/> 工事記録書 <input type="checkbox"/> 工事施工写真 <input type="checkbox"/> 重要事項の説明書（宅建業法に基づくもの） <input type="checkbox"/> 重要事項の説明書（建築士法に基づくもの）
建築確認申請 <input type="checkbox"/> 確認申請書 <input type="checkbox"/> 確認添付図書 <input type="checkbox"/> 確認済証 <input type="checkbox"/> 工事監理報告書 <input type="checkbox"/> 中間検査済証 <input type="checkbox"/> 完了検査申請書及び添付書類 <input type="checkbox"/> 検査済証	住宅性能評価書関係 <input type="checkbox"/> 性能評価申請書及び添付書類 <input type="checkbox"/> 設計評価書の写し <input type="checkbox"/> 建設評価書の写し	構造関係図書 <input type="checkbox"/> 使用構造材料一覧 <input type="checkbox"/> 接合金物リスト <input type="checkbox"/> 各種伏図 <input type="checkbox"/> N値計算書 <input type="checkbox"/> 許容応力度計算書	その他の家守り情報 <input type="checkbox"/> 維持管理計画書 <input type="checkbox"/> 修繕概算費用 <input type="checkbox"/> 自主点検チェックシート <input type="checkbox"/> CASBEEの評価結果表 <input type="checkbox"/> 動的耐震診断書 <input type="checkbox"/> ネットワークカメラ設置 <input type="checkbox"/> 長期使用製品安全表示制度の交付書面
開発許可申請書 <input type="checkbox"/> 開発許可申請書及び添付図書 <input type="checkbox"/> 開発許可書	建築確認申請 <input type="checkbox"/> 認定申請書及び添付書類 <input type="checkbox"/> 認定通知書 <input type="checkbox"/> 建築工事完了報告書 <input type="checkbox"/> 技術的審査適合証 <input type="checkbox"/> その他添付図書等	設備機器リスト <input type="checkbox"/> 電気設備図 <input type="checkbox"/> 給排水衛生設備図 <input type="checkbox"/> シロアリ損害賠償保証書 <input type="checkbox"/> 24時間換気システム図 <input type="checkbox"/> 気密性能結果報告書	<input type="checkbox"/> 長期優良住宅の必須保存書類 <input type="checkbox"/> 任意保存書類
基礎関係 <input type="checkbox"/> 基礎伏図 <input type="checkbox"/> 基礎断熱図 <input type="checkbox"/> 鉄筋の製品出荷証明書 <input type="checkbox"/> 配管スリーブ補強筋図 <input type="checkbox"/> コンクリート強度試験成績書	意匠関係図書 <input type="checkbox"/> 付近見取図 <input type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> 仕様書 <input type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/> 立面図 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/> 詳細図 <input type="checkbox"/> その他意匠関係図書等	設備機器リスト <input type="checkbox"/> 関係図書等	

住宅履歴システムとは？

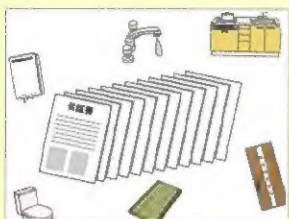
自動車で考えると「整備手帳」のようなもの。メンテナンスや部材の品目、修繕の履歴が分かる。



住宅履歴情報とは、住宅の設計や工事、アフターサービスや権利及び資産に関する情報をいいます。具体的には「設計図書」と呼ばれる平面図、施工図をはじめ、建物に使用した部材・部品、維持管理の記録を情報として蓄積します。いわば住まいの「整備手帳」のようなものです。

なぜ住宅履歴情報が必要なのか？

長寿命を実現させる基礎データの整備が必要



日本の住宅の平均寿命はおおよそ30年といわれ、欧米と比較してもかなり短いことが指摘されています。これは築年数が経った建物は資産価値が低くなってしまうこと、中古住宅の流通が少ないなど、さまざまな要因が考えられます。今後は物を壊して建て直すのではなく、「いいものをつくって、きちんと手入れして、長く大切に使う」、住宅をストック型社会の住宅へと転換することが求められています。

情報を蓄積した住まいとそうでない住まいの違い

計画的な維持管理の実現と災害、製品リコール等の迅速な対応が可能に



住宅履歴情報を記録しておくことで、定期的な維持管理が可能になるだけでなく、万一、部品等のリコールが発生した場合、対応が容易になることが期待されています。また定期点検の履歴が残っているので売却するときに有利になるといわれています。

今後の住宅履歴の活用

中古住宅の流通促進、資産価値の向上に役立てられることが考えられています



住宅履歴情報を適切に保管しながら、維持管理することで、欧米のようなストック型の産業へ転換とともに、持家比率も高まっていくことでしょう。また、古い住宅でも資産価値が認められるようになれば、住宅ローンの総額を下げることができ、所得の少ない世帯でも住宅を保有することが可能になっていくでしょう。人間が生きる上で、大切な住環境をよりよくするためにも住宅履歴情報は必要なのです。



管理組合からの連絡



議事録の保存



共用部の予約システム



居住者間のメール



共用部分

大規模修繕や軽微なメンテナンス等の履歴を管理組合様が維持管理します。

専有部分

住戸ごとにオーナー様が住宅履歴を維持管理します。

マンションの住宅履歴もプロパティONの住宅履歴システムをご活用ください



共用部と各住戸（専有部）とに履歴管理を分けることで適切な維持管理を実現しています。

総戸数50戸の場合の目安 **178,500円(税込)** 1世帯あたり月額 **29.8円**

※初回10年間の費用。契約は10年単位となります。



プロパティON
PropertyON

会社案内

会 社 名 プロパティオン株式会社
代 表 者 代表取締役社長 西 裕史
所 在 地 〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1

TEL. 045-501-0020 FAX.045-501-0026 E-mail info@propertyon.jp

資 本 金 3,000万円

事 業 内 容 住宅履歴システムの構築及び運営管理全般

株 主	(株)浅沼組	木内建設(株)	東鉄工業(株)	(株)日立ビルシステム
	旭ファイバーグラス(株)	ケイミュー(株)	ニチハ(株)	(株)ピーエス三菱
	(株)ウッドワン	クリナップ(株)	(株)ノーリツ	前田建設工業(株)
	(株)カネカ	大建工業(株)	(株)間組	(株)LIXIL
	ナイス(株)	東芝エレベータ(株)	パナソニック(株)	吉野石膏(株)

加 盟 団 体 一般社団法人 住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会 正会員

関 連 会 社 ナイス(株)

“社名の由来”

「プロパティオン」とは「Property」に「on」を加えた造語です。
「Property」には、「財産」や「不動産」という意味があります。
これに情報を「オン」して住宅の価値を
維持したいという願いを込めています。



プロパティオン株式会社

〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1
TEL.045-501-0020 FAX.045-501-0026

<http://www.propertyon.jp/>